

書齋から
テイジの声が
聞こえてきた

ご主人……さま……

あ……

おい

ごっ

ご主人
さまっ!?

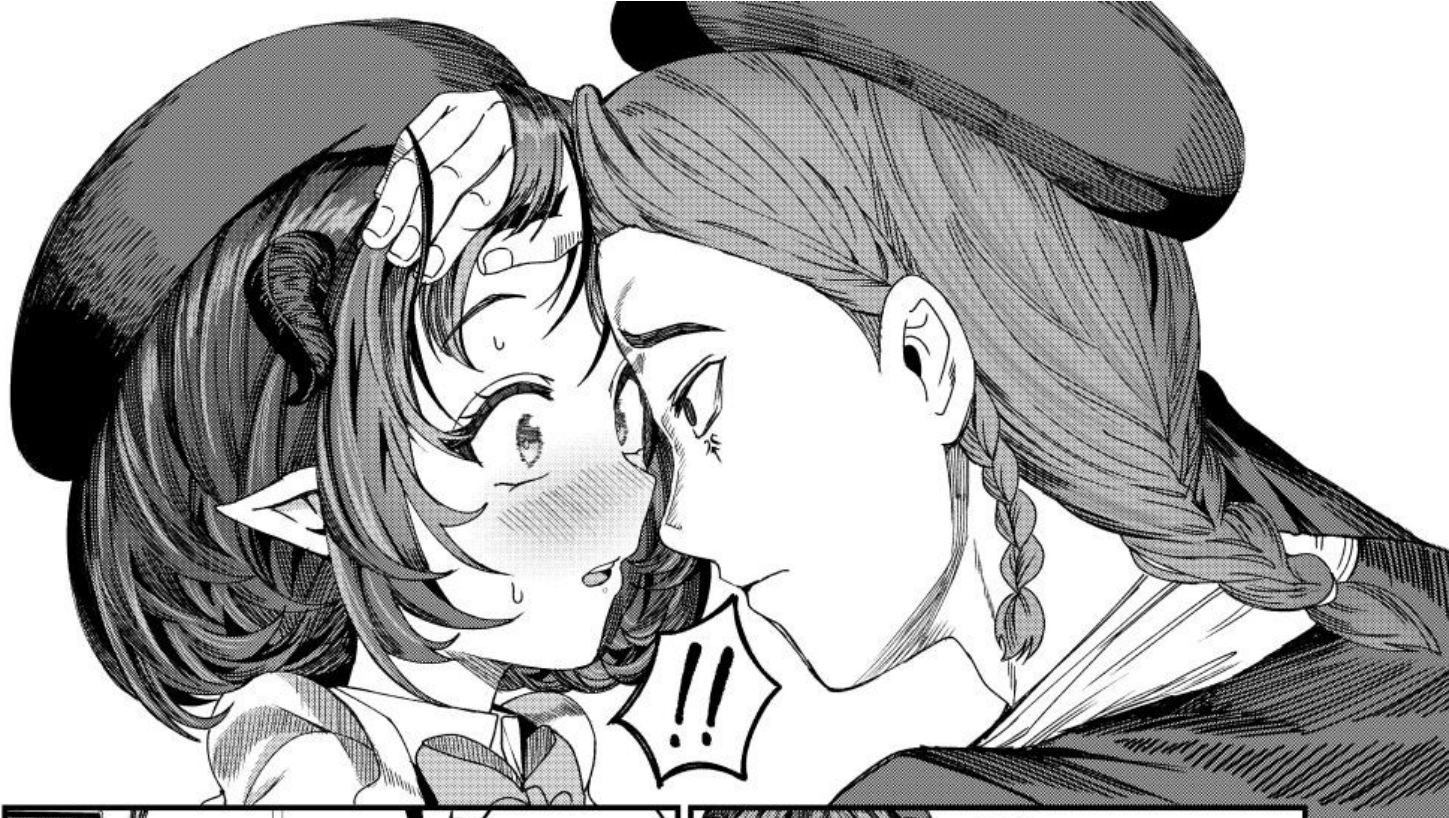
俺の書齋で
何をしている？

え……？そ
掃除を
しているの……

今日は
掃除の日じゃ
無いだろうが

そ
うでしたか？
これはすみません……

……



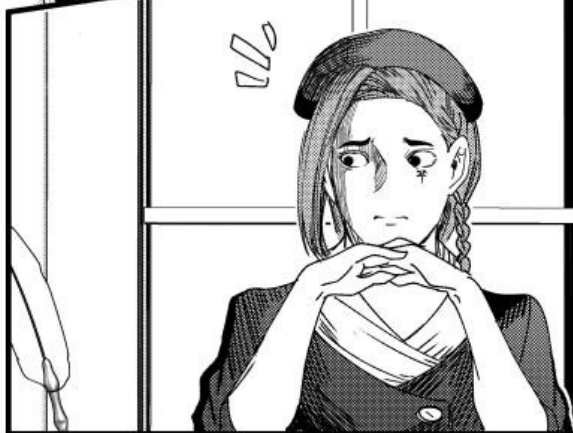
侍女に倒れられては
家が汚くなって
困るのな

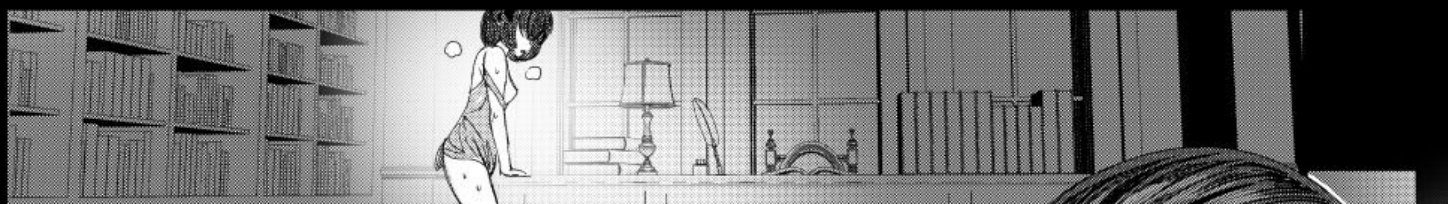
成長期の
ミ雑種魔族ミは
様々な種の血が
体の中で喧嘩する

ティージーと
ルベリイは
血の混ざり方が
似ているが

ティージーの方が
反応が強い
ようだな

あの様子では
「毎晩」苦勞して
いる様だが





こうして
鎮めないと……

んっ
きゃん
きゃん

どうなっちゃうか
わからないです……



ああ……
それにしても

昼間のアレ……
ご主人様に
バレてましたよね

ディジーを気遣って
触れないでくれたん
でしようか……？



それに

あの
スキンシップ……



はあんっ……

熱っぽいのは……
いつもの事なんです……

まさか昼間から
熱が出ちゃうなんて……

とんだご迷惑をっ…!!

シ

し

くたせ

ご主人様……
どうかデイジーを
許してください……!